



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月10日

上場取引所 東・名

上場会社名 株式会社meito

コード番号 2207 URL <https://www.meito-abc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三矢 益夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 栗本 正直 (TEL) 052-521-7111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	6,337	2.0	179	△61.9	1,411	19.1	993	1.6
2026年3月期第1四半期	6,214	3.0	471	46.0	1,184	18.2	977	1.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 3,671百万円(230.2%) 2026年3月期第1四半期 1,112百万円(△65.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	60.96	—
2026年3月期第1四半期	57.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	105,448	65,265	61.9
2026年3月期	100,319	62,164	62.0

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 65,265百万円 2026年3月期 62,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	20.00	—	35.00	55.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,500	4.8	1,800	46.3	5,000	71.6	4,600	49.9	282.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	16,651,708株	2026年3月期	16,651,708株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	349,878株	2026年3月期	349,157株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	16,302,353株	2026年3月期1Q	16,927,742株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が持ち直すなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇に伴う消費者マインドの慎重姿勢や、海外情勢・為替相場の急激な変動によるリスクなど、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの中核事業の一つである菓子・食品業界におきましては、観光需要の回復などが追い風となったものの、原材料価格の乱高下に加え、円安に伴う輸入コスト上昇や人件費・物流費の増加など、企業にとって厳しい経営環境が続きました。消費者の節約志向が定着するなか、各社で価格改定や実質値上げが進み、需要動向への的確な対応が求められました。

こうした情勢のもと当社グループは、中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」の最終年度として、スローガン「Challenge for the future 未来を創造する挑戦」のもと、食品事業においては中核ブランドの市場浸透と商品価値の訴求および効率的な生産体制の構築を、化成品事業においては高付加価値商品のグローバル展開を推進し、収益性の向上と事業基盤の強化に努めてまいりました。

また、資本効率のさらなる改善や株主還元を重視し、財務戦略の見直しを行いました。具体的には、当期の年間配当金増配による還元の拡充に加え、資産の有効活用に向けて保有株式の売却を一段と加速する取り組みに着手するとともに、自己株式の取得・消却に向けた社内体制を構築いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比べて2.0%増の6,337百万円となりました。

営業利益につきましては、主要原材料価格の高止まりなどによる売上原価率の上昇や人件費の増加などにより、前年同期と比べて61.9%減の179百万円となりました。また、経常利益は、投資有価証券売却益や受取配当金が増加したことなどにより、前年同期と比べて19.1%増の1,411百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期の特別利益に投資有価証券売却益176百万円を計上していたことなどにより、前年同期と比べて1.6%増の993百万円となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

食品事業

各部門の売上高は、次のとおりであります。

(百万円)

	当第1四半期連結 累計期間 (2026年4月1日から 2026年6月30日まで)	前第1四半期連結 累計期間 (2025年4月1日から 2025年6月30日まで)	対前第1四半期連結 累計期間増減率	対前第1四半期連結 累計期間増減額
菓子	3,768	3,744	0.6%	23
粉末飲料	583	596	△2.2%	△12
冷菓	671	650	3.3%	21
その他	200	209	△4.5%	△9
食品事業計	5,223	5,201	0.4%	22

主力の菓子部門につきましては、中核ブランドの認知度向上に向けた各種販売施策に取り組んだ結果、若干ではありますが、増収を確保しました。チョコレート類は、主力商品のファミリーサイズ（大袋）を上回る内容量の多い「パーティーパック」や、テレビCMを実施した「ぷくぷくたい」の売上が伸び増収となりました。キャンディ類は、受託商品の売上拡大により増収となりました。一方、連結子会社の株式会社エースペーカーリーおよび株式会社おいもやは、ともに苦戦を強いられ減収となりました。

粉末飲料部門につきましては、ココア類などの売上が減少したことにより、減収となりました。

また、冷菓部門につきましては、受託商品の売上が堅調に推移した結果、増収となりました。

これらの結果、食品事業の売上高は、前年同期に比べ0.4%増の5,223百万円となりました。セグメント利益につきましては、原材料価格が前年同期に比べて高止まりしていることなどにより売上原価率が上昇し、前年同期に比べ58.7%減の178百万円となりました。

化成品事業

各部門の売上高は、次のとおりであります。

(百万円)

	当第1四半期連結 累計期間 (2026年4月1日から 2026年6月30日まで)	前第1四半期連結 累計期間 (2025年4月1日から 2025年6月30日まで)	対前第1四半期連結 累計期間増減率	対前第1四半期連結 累計期間増減額
酵素	575	544	5.6%	30
薬品	375	347	8.1%	28
その他	43	56	△23.1%	△13
化成品事業計	993	947	4.8%	45

酵素部門につきましては、海外市場を中心に展開する中、チーズ用凝乳酵素「レンネット」の売上は減少したものの、脂肪分解酵素「リパーゼ」が海外市場で大幅に売上を伸ばしたことにより、全体として増収となりました。

また、薬品部門につきましては、医療機器原料等で使用される「デキストラン硫酸」の売上が伸長したことにより増収となりました。

これらの結果、化成品事業の売上高は前年同期に比べ4.8%増の993百万円となりました。一方、セグメント利益につきましては、人件費やエネルギーコストの増加などにより、前年同期に比べ4.2%減の267百万円となりました。

不動産事業

不動産事業につきましては、2025年9月に取得した土地の賃貸収入が加わることにより、売上高は前年同期に比べ83.5%増の119百万円となり、セグメント利益は前年同期に比べ170.5%増の58百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,128百万円増加し、105,448百万円となりました。これは主に、投資有価証券が保有する株式の株価の上昇により増加したことや現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、2,027百万円増加し、40,182百万円となりました。これは主に、繰延税金負債や長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,100百万円増加し、65,265百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、61.9%（前連結会計年度末62.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日に公表いたしました2027年3月期の通期連結業績予想を修正しております。

当該予想の修正に関する事項は、本日（2026年8月10日）発表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,575	4,948
受取手形及び売掛金	5,468	4,545
有価証券	99	99
商品及び製品	2,528	2,811
仕掛品	762	820
原材料及び貯蔵品	2,650	3,480
その他	995	508
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	16,071	17,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,187	9,063
機械装置及び運搬具（純額）	5,739	5,648
土地	11,432	11,432
その他（純額）	3,729	3,991
有形固定資産合計	30,088	30,135
無形固定資産		
商標権	1,357	1,334
のれん	413	402
その他	121	112
無形固定資産合計	1,892	1,849
投資その他の資産		
投資有価証券	51,733	55,731
その他	591	584
貸倒引当金	△57	△59
投資その他の資産合計	52,267	56,256
固定資産合計	84,247	88,241
資産合計	100,319	105,448

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,304	2,769
短期借入金	1,850	2,030
1年内返済予定の長期借入金	1,383	1,458
未払法人税等	93	74
その他	3,745	2,953
流動負債合計	9,376	9,286
固定負債		
長期借入金	14,454	15,090
繰延税金負債	11,485	12,938
役員退職慰労引当金	47	48
退職給付に係る負債	2,283	2,319
その他	506	498
固定負債合計	28,778	30,896
負債合計	38,155	40,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,335	1,335
資本剰余金	98	98
利益剰余金	32,991	33,415
自己株式	△766	△766
株主資本合計	33,659	34,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,359	31,074
退職給付に係る調整累計額	145	109
その他の包括利益累計額合計	28,505	31,183
純資産合計	62,164	65,265
負債純資産合計	100,319	105,448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,214	6,337
売上原価	4,240	4,515
売上総利益	1,974	1,822
販売費及び一般管理費		
販売促進費	36	40
運送費及び保管費	431	422
給料手当及び賞与	529	581
退職給付費用	△12	△1
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
貸倒引当金繰入額	△3	△0
減価償却費	60	66
その他	460	532
販売費及び一般管理費合計	1,503	1,642
営業利益	471	179
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	720	847
投資有価証券売却益	—	399
持分法による投資利益	13	12
その他	10	42
営業外収益合計	745	1,303
営業外費用		
支払利息	17	61
固定資産除売却損	10	10
その他	4	0
営業外費用合計	32	72
経常利益	1,184	1,411
特別利益		
投資有価証券売却益	176	—
特別利益合計	176	—
税金等調整前四半期純利益	1,361	1,411
法人税、住民税及び事業税	143	238
法人税等調整額	240	178
法人税等合計	383	417
四半期純利益	977	993
親会社株主に帰属する四半期純利益	977	993

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	977	993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	276	2,714
退職給付に係る調整額	△141	△36
その他の包括利益合計	134	2,677
四半期包括利益	1,112	3,671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,112	3,671

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	化成品事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,201	947	65	6,214	—	6,214
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,201	947	65	6,214	—	6,214
セグメント利益	432	279	21	733	△262	471

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	化成品事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,223	993	119	6,337	—	6,337
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,223	993	119	6,337	—	6,337
セグメント利益	178	267	58	504	△325	179

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	482百万円	519百万円
のれんの償却額	11百万円	11百万円